

2025年11月10日

各 位

会 社 名 株式会社ROXX
代表者名 代表取締役社長 中嶋 汰朗
(コード：241A、グロース市場)
問合せ先 執行役員CAO 高瀬 年樹
(TEL. 03-6777-7070)

**(開示事項の中止) 資本金及び資本準備金の額の減少並びに剰余金の処分
の中止に関するお知らせ**

当社は、2025年9月25日開催の臨時株主総会において、資本金及び資本準備金の額の減少並びに剰余金の処分について決議し、会社法第939条第1項に基づき、公告方法を「電子公告」と定款第5条にて定めたうえで、会社法第449条第1項に定める債権者保護手続を電子公告により実施いたしました。また、実施にあたっては、適切な電子公告調査機関への依頼を行い、公告期間および手続の適正性を確認しておりました。

しかしながら、資本金の額の減少に係る登記申請に関し、2025年10月30日付で法務局より「官報公告に関する書類が不足している」との指摘を受けました。

その後、当局および社内にて慎重に協議を重ねた結果、当該登記申請手続を進めることが困難であるとの判断に至り、2025年11月10日付で当該登記申請を取り下げるとともに、資本金及び資本準備金の額の減少並びに剰余金の処分を中止することといたしました。

【今後の対応方針】

当社は、資本政策の柔軟性および機動性の確保を引き続き検討してまいりますが、現時点では具体的な方針は未定です。

なお、今後同様の会社法手続を実施する際には、司法書士・顧問弁護士・監査法人等の専門家による事前確認体制を強化し、法務・会計・開示の三面から適正性の確保に努めてまいります。

また、再発防止策として以下を実施いたします。

- (1) 重要な法務手続に関する専門家レビューの事前必須化
- (2) 登記・公告・開示に関する社内ガバナンス体制の明確化
- (3) 法務・経理・IRの横断的な手続チェックリストおよび管理フローの策定

これらの取組を通じて、法令遵守の徹底および透明性の高い経営管理体制を構築し、再発防止に努めてまいります。

【業績への影響】

本件による当社の業績への影響は軽微であり、2025年8月13日付「通期業績予想の修正に関するお知らせ」に記載の業績予想数値に変更はありません。

【ご参考：2025年8月20日付開示】

「臨時株主総会の開催並びに資本金及び資本準備金の額の減少並びに剰余金の処分に関するお知らせ」

【投資家・株主の皆様へ】

本件によりご心配をおかけいたしましたことを深くお詫び申し上げます。

当社は、引き続き適正な法令遵守とガバナンス体制の強化を通じて、株主・投資家の皆様の信頼回復および企業価値の持続的な向上に努めてまいります。

以 上